



2024年4月12日

各位

会社名 株式会社 篠崎屋
代表者名 代表取締役 関根 雅之
(コード番号 2926 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理グループ長兼経営企画部長
兼 IR 室長 矢立 実
電話番号 048-970-4949

2024年9月期第2四半期累計期間業績予想及び配当予想の開示に関するお知らせ

当社は、2024年9月期第2四半期累計期間（2023年10月1日～2024年3月31日）の業績予想及び配当予想が公表できる段階となりましたのでお知らせいたします。

なお、通期の業績予想及び配当予想につきましては、天候等の外部変動要因による業績への影響が大きく、予測が困難なため現時点での開示は行っておりません。ただし、既存店舗等の情報を月次で開示するとともに、通期の見通しが分かり次第開示してまいります。

記

1. 2024年9月期第2四半期累計期間の業績予想（2023年10月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2023年9月期第2四半期累計期間実績 (A)	1,378	△23	△22	35	2.50
発表予想 (B)	1,433	23	24	14	1.01
増減額 (B-A)	54	46	46	△21	
増減率 (%)	4.0	—	—	△59.5	

2. 2024年9月期第2四半期累計期間の業績予想の開示理由

当社は、消費者にとって価値のある商品づくり、人づくり、店づくりを目指し、「よりいいものをより安く」提供し、「三代目茂蔵」のブランド力を強化・確立することで、売上高及び利益の向上を図ってまいります。

当第2四半期累計期間において、商品につきましては、引き続き「健康」をキーワードに「茂蔵オリジナル商品」を強化し、物価高騰の今後の対策として、顧客数の確保を第一に取り組んでまいりました。

当社売上の約90%程度を占める主要事業である小売事業においては、「よりいいものをより安く」をコンセプトに「三代目茂蔵」ブランドのクオリティ向上を推し進めております。当第2四半期累計期間におきましては、引き続き「健康」をキーワードに「茂蔵オリジナル商品」の開発強化をすすめ健康ブランド向上に努めました。具体的には弁当類・菓子類等を中心に店頭商品を最重要商品と位置づけ顧客数向上に努めてまいりました。また、店舗につきましては、リモート会議にて販売スタッフとの情報共有を徹底することにより1店舗あたりの生産性向上を目指しました。

この結果、顧客数は前年同四半期比107.4%、顧客単価は価格見直し等もあり、同107.8%となり、1店舗平均の売上高は115.8%となりました。利益面につきましては、顧客数の増減を慎重に判断しながら販売価格を見直した結果、売上総利益率が改善し、営業利益は23百万円（前年同四半期は営業損失23百万円）、四半期純利益は14百万円（前年同四半期は四半期純利益35百万円）となる見込みであります。

3. 2024年9月期第2四半期累計期間の配当予想（2023年10月1日～2024年3月31日）

	第2四半期末	期末	合計
発表予想	0.00円	—	—
（ご参考） （2023年9月期実績）	0.00円	0.00円	0.00円

4. 配当予想の開示理由

当社の利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、業績及びその時点での経営状況に応じた成果の配分を配当として実施することを目指すとともに、将来の事業展開に備えて財務体質の強化を図ることに努めることとしておりますが、直近の業績に鑑み、第2四半期末につきましては無配とさせていただきます。

以上